

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
D201	ゼミナール I / EXゼミ I	2年	演習	4	山島哲夫
<b>授業概要</b> 「まちを歩いて、まちを知り、まちについて考え、まちに提案する」をテーマに宇都宮のまちづくりを考える。宇都宮のまち中を中心にできるだけ広い範囲を調査し、実際に歩いてまちの実態に触れながら観察し、まちの問題点を探り出す。さらに、様々な都市との比較を行いながら、議論し、その問題点を解決するために何が必要か考える。					
<b>到達目標(学習の成果)</b> まちを実際に歩いて観察することにより、まちの実態を確認させるとともに、まちの見方、調べ方を習得させる(DP2)。さらに、グループとしてまちに対する提案をまとめることを通じて、グループで行う作業方法を学ばせ、プレゼンテーション等の技術を習得させる(DP1)。ゼミとしてまとめた提案については大学祭その他で対外的に発表する。(DP4)					
<b>授業計画</b>					
回	表題	学修内容			
1	ゼミの進め方について	1年間のゼミ活動について、ゼミの進め方と担当の検討			
2	まち歩き(1)	釜川沿いのまちの様子を歩いて確認する			
3	まち歩きの結果についての討議(1)	釜川沿いを歩いて感じたこと、まちの良いところとよくないところ等について討議する 宇都宮の中心部において、まち歩きをする場所について担当者の作成した資料により検討する			
4	まち歩き(2)	宇都宮の中心部の様子を見て確認する			
5	まち歩きの結果についての討議(2)	宇都宮中心部を歩いて感じたこと、よいところ、悪いところ等について討議する 宇都宮市役所、城址公園等について担当者の作成した資料に基づき検討する			
6	まち歩き(3)	宇都宮市役所及び城址公園周辺地域のまち歩き			
7	まち歩きの結果についての討議(3)	市役所及び城址公園周辺地域の状況について、まち歩きの結果を踏まえて討議する 宇都宮駅の東側の地区について担当者の作成した資料に基づき検討する			
8	まち歩き(4)	宇都宮東側のまちの様子を歩いて確認する 駅の西側との違いを確認しながらまちを歩いて観察する			
9	まち歩きの結果についての討議(4)	宇都宮駅の東側地区のまちの状況について、西側地区との違いとその理由を考えながら討議する			
10	まち歩き(5)	以上4回のまち歩きを踏まえて、ゼミ生の希望する場所を実際に歩いて確認する			
11	まち歩きの結果についての討議(5)	前回歩いた場所について、自由に討議し、まちの現状認識を深める			
12	まちの現状分析(1)	これまでのまち歩きの結果を踏まえ、宇都宮のまちの現状分析を行う			
13	まちの現状分析(2)	宇都宮が抱える問題点等について、まち歩きの結果を踏まえて、検討分析する			
14	宇都宮のまちのあり方について	まち歩きと討議の結果を踏まえて、宇都宮のまちをどうしたらよいか、自由に討議する			
15	中間レポート	前期のまとめとして、レポートをもとに各自の考えを発表する			
16	まちづくりの提案の検討(1)	まちづくりの提案に関するテーマについて検討する			
17	まち歩き	検討対象とすべき場所等のまち歩きと調査			

18	まちづくりの提案の検討(2)	提案内容の検討
19	まちづくりの提案の検討(3)	前回の続きで、提案内容の検討を行う
20	まち歩き	検討対象とする場所等の精査
21	まちづくりの提案の検討(4)	まち歩きを踏まえた提案の素案の検討
22	まちづくり提案のまとめ	素案を基に最終的なまとめを行う
23	資料作成(1)	提案資料の作成
24	比較対象となる都市等の調査	参考となる都市を現地調査する
25	資料作成(2)	参考都市を踏まえた資料の整理
26	資料作成(3)	資料の完成
27	宇都宮のまちづくりについて	宇都宮のまちづくりに関する討議
28	最終レポートについて討議	最終レポート作成の準備
29	レポート発表(1)	最終レポートの発表と討議
30	レポート発表(2)	前回の残りの発表と討議

#### 準備学修(授業外の自己学修)

- 1.まち歩きの前に、歩く場所について地図や資料でしっかり確認しておくこと
- 2.まち歩きをした当日中にレポートの骨子を必ずまとめておくこと(その日のうちにまち歩きをした場所の印象や気になったところなどをメモしておくこと)
- 3.まち歩きのレポート作成は、統計データ、インターネット上の情報等を幅広く収集したうえで行うこと

#### 成績評価の方法・基準(%表記)

レポートの提出状況及び授業への取り組み姿勢、資料作成内容等 70% 最終レポートの内容 30%

観点	S	A	B	C
まちの見方、調べ方の理解 DP2	完全に理解できている	ほぼ完全に理解できている	十分に理解できている	一定程度理解している
グループ作業、プレゼンテーション等の技術の修得 DP1	完全に身に付いている	ほぼ完全に身に付いている	十分に身に付いている	一定程度身に付いている
研究成果の取りまとめ及び対外的な発表に対する貢献 DP4	中心的な役割を果たしている	取りまとめに十分な貢献をしている	積極的に発表に取り組んでいる	発表に協力している

教科書 教科書は用いない。必要に応じて資料を配布する。

参考書等 ゼミの際に参考図書については指示する。

#### 履修上の注意・学修支援

- 1.ゼミは毎回休まずに参加し、共同での作業を積極的に行うこと。
- 2.本授業は出席を重視しており、2/3以上出席しない場合は、欠格扱いとなるので注意すること。
- 3.何かわからないことがあったら、早めに相談すること。なお、相談は、原則としてオフィスアワーの時間に受け付ける。